女川町におけるツアーのご提案書

一般社団法人女川町観光協会

〒986-2261
宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原479番地の20
SG－7街区1画地

Tel:0225-54-4328 fax:0225-54-3361
Email:seapal@onagawa.org

女川町内のご案内（通常のコース：バス車窓あり）

「女川駅ロータリー」で待合せ
　こちらで皆様と合流し、バスに同乗させて頂きます。

↓　（バス移動）

町内を車窓からご案内します。
【30分コース】
　女川駅から町内を車窓からご説明します。
主に、魚市場周辺や女川いのちの石碑が設置してあるところなどを震災当時の様子や復興状況などについてもお話ししながら巡ります。
（下車見学無し）

【60分コース】
　上記のご案内に追加し、町内からコバルトラインを15分程走った「三陸復興国立公園　大六天駐車場」から、女川湾等をご覧いただきます。

↓（バス移動）

「女川駅」　【　約10分　】
　バスを女川駅周辺駐車場に停め、ここから徒歩でご案内いたします。女川町のシンボルとなるJR女川駅は女川温泉ゆぽっぽと一体になった施設で、ウミネコが羽ばたく様子をイメージした白い大屋根が特徴です。階段にて3階にある展望台へ登り、そこから震災当時の様子や現在の様子などをご説明します。

↓（徒歩移動）

「女川町まちなか交流館」【　約10分　】
　女川町まちなか交流館ロビーにてパネルや模型などを使用し説明。
（オプションにある講話をご希望の場合は、こちらの施設の会議室等を使用します。）

↓（徒歩移動）

「震災遺構　女川交番」
　震災遺構として町内では唯一残すことが決まった建物です。周辺は観光交流エリアとして造成される予定となっており、現在はフェンス越しにご見学頂いております。

↓（徒歩移動）

女川駅周辺散策 【自由散策　約30～60分】
シーパルピア女川・ハマテラス・あがいんステーションなど
女川駅前商店街にてお買い物等、自由に散策していただきます。
　商店街の中心にあるシーパルピア女川はスーパーや工房等、様々なお店が27店舗入ったテナント型商業施設です。また同様のテナント型施設、地元市場ハマテラスには港町ならではの鮮魚や水産加工品を中心とした特産品の販売や飲食店など海をコンセプトとした8店舗が出店しています。また、商店街の海側で営業するあがいんステーションでは水産業体験施設とお土産などを販売しています。
（地域通貨はこちらの駅前商業エリアで使用できます）

女川町内を徒歩でのご説明

「女川駅前」で待合せ 【 約10分 】
こちらで皆様と合流し、ご案内させて頂きます。
女川町のシンボルとなるJR女川駅は女川温泉ゆぽっぽと一体になった施設で、ウミネコが羽ばたく様子をイメージした白い大屋根が特徴です。階段にて3階にある展望台へ登り、そこから震災当時の様子や現在の様子などをご説明します。

↓（徒歩移動）

女川町まちなか交流館 ロビー【 約10分 】
ロビーに設置された模型やパネルなどを使用しまちづくりや津波の様子をご説明します。

↓（徒歩移動）

震災遺構「女川交番」
震災遺構として町内では唯一残すことが決まった建物です。周辺は観光交流エリアとして造成される予定となっており、現在はフェンス越しにご見学頂いております

↓（徒歩移動 約10分）

津波記憶石（いのちの石碑プロジェクト）【 約20分 】
津波記憶石は女川町地域医療センターにあり、「もし大きな地震が起きたら、この石碑よりも上へ逃げてください」という女川中学校の生徒たちのメッセージが刻まれています。
東日本大震災によって大きな被害を受けた女川の中学生たちが、自分たちの手で1000年後の命を守るために、町内21か所すべての浜に津波が到達した地点よりも高いところに石碑を作ろうと動き始めた「いのちの石碑プロジェクト」により設置されました。

↓（徒歩移動 約10分）

女川駅周辺散策 【自由散策 約30～60分】
シーパルピア女川・ハマテラス・あがいんステーションなど
女川駅前商店街にてお買い物等、自由に散策していただきます。
商店街の中心にあるシーパルピア女川はスーパーや工房等、様々なお店が27店舗入ったテナント型商業施設です。また同様のテナント型施設、地元市場ハマテラスには港町ならではの鮮魚や水産加工品を中心とした特産品の販売や飲食店など海をコンセプトとした8店舗が出店しています。また、商店街の海側で営業するあがいんステーションでは水産業体験施設とお土産などを販売しています。
（地域通貨はこちらの駅前商業エリアで使用できます）

教育旅行／震災学習としてのご提案（バスでの車窓あり）

「女川駅前」で合流

女川町のシンボルとなるJR女川駅は女川温泉ゆぽっぽと一体になった施設で、ウミネコが羽ばたく様子をイメージした白い大屋根が特徴です。

↓ （バス移動）

女川町地方卸売市場【施設見学　約30分】

女川町地方卸売市場2階には、見学通路が整備されており、水揚げの様子や、競りの様子を見学することができます。
（水揚げや競りが行われていない場合は、見学通路に設置されたモニターにてご説明します）

↓（バス移動）

体験　・　ボランティア活動　【約1時間30分～2時間程度】

別ページの、体験、ボランティア活動、震災学習プランの内容から**お選び頂きます。**

↓（体験場所からの移動）

女川駅周辺散策　【自由散策　約30～60分】
シーパルピア女川・ハマテラス・あがいんステーションなど

女川駅前商店街にてお買い物等、自由に散策していただきます。

商店街の中心にあるシーパルピア女川はスーパーや工房等、様々なお店が27店舗入ったテナント型商業施設です。また同様のテナント型施設、地元市場ハマテラスには港町ならではの鮮魚や水産加工品を中心とした特産品の販売や飲食店など海をコンセプトとした8店舗が出店しています。また、商店街の海側で営業するあがいんステーションでは水産業体験施設とお土産などを販売しています。
（地域通貨はこちらの駅前商業エリアで使用できます）

教育旅行／震災学習としてのご提案（徒歩でのご説明）

「女川駅前」で待合せ

こちらで皆様と合流し、ご案内させて頂きます。
女川町のシンボルとなるJR女川駅は女川温泉ゆぽっぽと一体になった施設で、ウミネコが羽ばたく様子をイメージした白い大屋根が特徴です。階段にて3階にある展望台へ登り、そこから震災当時の様子や現在の様子などをご説明します。

↓（徒歩移動）

女川町まちなか交流館　ロビー

こちらの施設ではロビーに設置された模型やパネルなどを使用し、まちづくりや津波の様子をご説明します。

↓（徒歩移動）

震災遺構「女川交番」

震災遺構として町内では唯一残すことが決まった建物です。周辺は観光交流エリアとして造成される予定となっており、現在はフェンス越しにご見学頂いております

↓（徒歩移動）

津波記憶石（いのちの石碑プロジェクト）

津波記憶石は女川町地域医療センターにあり、「もし大きな地震が起きたら、この石碑よりも上へ逃げてください」という女川中学校の生徒たちのメッセージが刻まれています。

東日本大震災によって大きな被害を受けた女川の中学生たちが、自分たちの手で1000年後の命を守るために、町内21か所すべての浜に津波が到達した地点よりも高いところに石碑を作ろうと動き始めた「いのちの石碑プロジェクト」により設置されました。

↓（徒歩移動）

女川駅周辺散策 【自由散策　約30～60分】
シーパルピア女川・ハマテラス・あがいんステーションなど

女川駅前商店街にてお買い物等、自由に散策していただきます。

商店街の中心にあるシーパルピア女川はスーパーや工房等、様々なお店が27店舗入ったテナント型商業施設です。また同様のテナント型施設、地元市場ハマテラスには港町ならではの鮮魚や水産加工品を中心とした特産品の販売や飲食店など海をコンセプトとした8店舗が出店しています。また、商店街の海側で営業するあがいんステーションでは水産業体験施設とお土産などを販売しています。
（地域通貨はこちらの駅前商業エリアで使用できます）

視察見学の内容

1、震災遺構「女川交番」

○昭和55年に建設された、鉄筋コンクリート2階建の施設。1階が交番、2階が休憩室と使われていました。原位置付近で転倒しており、津波の引き波により転倒したと考えられます。現在満潮時に、30cm程度浸水している状態で、建物の上部には漂流物による損傷等も見ることができます。基礎部分の杭が引きぬかれているのも特徴で津波の威力を感じることが出来ます。

○この建物周辺は、観光交流エリアとして造成される予定となっており、現在は、フェンス越しにしか見ることができませんが、震災遺構として残される予定です。

2、津波記憶石 「いのちの石碑プロジェクト」

○東日本大震災によって大きな被害を受けた中学生たちが自分たちの手で1000年後の命を守るために、町内にある21か所全ての浜に津波が到達した地点よりも高いところに石碑を作ろうと動き始めたのが「いのちの石碑プロジェクト」です。
○津波記憶石は、女川町地域医療センターにあり、「もし大きな地震が起きたら　この石碑より上へ逃げてください逃げない人がいても　ここまで無理矢理にでも連れ出してください」という女川中学校の生徒たちのメッセージが刻まれています。

※津波記憶石が設置された場所は「女川町地域医療センター」の敷地のため、そちらを視察する場合には、徒歩にて階段を登りますので、予めご了承ください。

三陸復興国立公園　　大六天駐車場

女川町内からコバルトラインを走ると大六天駐車場からリアス式海岸を感じながら、女川湾が見渡せる場所があります。牡鹿半島のドライブの合間にゆっくりと休憩したり、また、大六天山への登山道の入口にもなっています。
※周辺にはトイレも何もない場所になっています。

○車窓する場合、こちらの場所もコースに組み込みますと別に30分位の所要時間がご必要となります。
（女川町内から車で片道15分位かかります）

体験コンテンツ

1、施設を使用しての講話 ・ ワークショップ

講話につきましては当時の状況や今現在行っているまちづくりについてお話させて頂きます。(当日の女川町を襲った津波の映像を交え、話をさせて頂きます。) また、ワークショップや振り返りなどにつきましても学校様、団体様のご要望に応じて対応可能。(例:お越しになれます皆さまの地域の防災についてなどのワークショップ)その場合は施設をお借りしまして行います。

所要時間　　:30分～1時間位(講話のみ)1時間～(ワークショップを行う場合)
施設使用料金:人数に応じて使用料が異なりますので、その都度ご相談させて頂きます。
※講話のみの場合の料金につきましても要相談。

2、職場体験 (シーパルピア女川・ハマテラス)

駅前商業施設内の店舗での職場体験を通じて、職業体験だけでなく、被災企業の体験談や、復興、起業について話しを聞くなど、地元住民との交流が出来ます。

駅前商業施設の店舗は、津波で店舗や工場を失った商店の方、震災をきっかけに起業した店舗がほとんどです。

料　金　：　5,000円(体験の内容により変動します)
所要時間：　約2時間～　要相談
定　員　：　バス2台まで　要相談

3、みなとまちセラミカ工房　「スペインタイルの絵付け」体験

7.5cm角サイズのコースターを1枚制作して頂き後日郵送にてお届けします。

料　金　：　2,500円(税別)
定員数　：　6名(※大人数の場合は要相談)
時　間　：　1時間～2時間程度

4、あがいんステーション　「体験コンテンツ」

水産業体験
　養殖魚介類の清掃作業～出荷加工準備～調理体験～試食
　料金　2,500円(税込)　定員　5～20名　時間　約1時間
　※オプションで水揚げ体験もできます。(1,500円、約1時間)
さんまの昆布巻体験
　女川町内の水産加工会社が実際に生産している商品の加工工程を体験
　料金　2,500円(税込)　定員　8～20名　時間　約1時間
海を見ながら手ぶらで海鮮バーベキュー
　食材や道具、炭を熾して準備しますので、気軽にBBQを楽しむことが出来ます。
　料金　2,000円～

5、三陸石鹸工房　KURIYA　「地元の素材で石けんを作ろう」

厳選された東北地産の材料を使った石鹸づくりを体験することが出来ます。

料　金　：　3,000円
定員数　：　3名～　(※大人数の場合は要相談)
時　間　：　約1時間

体験コンテンツ

6、蒲鉾本舗　高政　　万石の里　「工場見学 ・ 手焼き体験」

業界初、オール電化の工場見学
※見学する際、スタッフによる工場案内をご希望される場合は、前日までに要予約。
※工場機械調整などで中止する場合のあります。
料金　　無料
時間　　約　20分～30分
笹かまの手焼き体験コーナー
笹かまぼこの手焼き体験が出来、その場でお召し上がり頂けます。
料　金　：　1名様1本200円（政込）
時　間　：　1回約10分

ボランティア活動のコンテンツ

1、ISHINOMAKI　UMI　SAKURA　石巻海さくら

「水中にある「皆様の大切な物」の回収と、海を汚す水中のゴミの撤去」「海岸にあるゴミを拾う」を2本柱に活動しています。料金につきましては、要相談になります。
（企業様の受入れ（40名様位）コーディネート料として頂いております）
お問い合わせ先　：　高橋　正祥
メール　info@i-umisakura.com
℡　0225－98－5830

2、NPO法人　女川ネイチャーガイド協会

ボランティア活動につきましては、要相談にて行っています。
作業時間　　：2時間～要相談
料　　金　　：今のところ無料となっています。
受入れ人数：要相談（人数が多い場合は、何ヵ所かに、わかれて作業を行う場合もあります）
お問い合わせ先　：藤中　郁生
メールonga2013@gmail.com
℡　0225－53－3411

<table>
<tr><th colspan="4">通 常 の コ ー ス</th></tr>
<tr><td>所要時間</td><td>約1時間30分～</td><td>1回当たり
受入れ可能台数</td><td>1名様～120名様（バス3台まで）
それ以上の人数の場合は要相談</td></tr>
<tr><td>料　金</td><td colspan="3">●1名様～10名様まで
　お客様お1人様から1,000円頂きましてその内500円を女川の商店街等で使用できる商品券でお返しをし、残り500円分はガイド料金として頂きます。

●団体様向け　10名様以上～40名様
　40名様までは5,000円ガイド料金として頂きます。
それ以上の台数の場合はバス1台ごとに5,000円になります。
（商店街で使用できる商品券は付きません。ご必要の場合はご相談ください）

※ガイドを利用せず、体験コンテンツ及びボランティア活動コンテンツなどの手配のみを当協会にご依頼いただいた場合も上記ガイド料を手配調整料として頂きますので、ご了承ください。</td></tr>
<tr><th colspan="4">徒 歩 で の コ ー ス</th></tr>
<tr><td>所要時間</td><td>約1時間30分～</td><td>1回当たり
受入れ可能台数</td><td>1名様～40名様まで
それ以上の人数の場合は要相談</td></tr>
<tr><td>料金</td><td colspan="3">●1名様～10名様まで
　お客様お1人様から1,000円頂きましてその内500円を女川の商店街等で使用できる商品券でお返しをし、残り500円分はガイド料金として頂きます。

●団体様向け　10名様以上～40名様
　40名様までは5,000円ガイド料金として頂きます。
（商店街で使用できる商品券は付きません。ご必要の場合はご相談ください。）

※ガイドを利用せず、体験コンテンツ及びボランティア活動コンテンツなどの手配のみを当協会にご依頼いただいた場合も上記ガイド料を手配調整料として頂きますので、ご了承ください。</td></tr>
<tr><td>ガイド定休日</td><td colspan="3">基本ございません。
まちなか交流館休館日に講話をご希望の際は、講話会場が変更になりますのでご留意ください。（毎月第2，4火曜日）</td></tr>
<tr><td>受入れ可能時間</td><td colspan="3">午前9時～午後3時まで （時間外をご希望の場合はご相談ください）</td></tr>
<tr><td>申込先</td><td colspan="3">一般社団法人女川町観光協会
〒986-2261
宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原479番地の20　SG－7街区1画地
Tel:0225-54-4328　fax:0225-54-3361　Email:seapal@onagawa.org</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="3">・上記以上の人数、ガイド時間をご希望の場合はご相談ください。
・個人のお客様で、お車などに同乗してのガイドをご希望の場合は要相談になります。
・当協会ではバスの手配は行っておりませんので、予めご了承ください。
※ガイドを利用せず、体験コンテンツ及びボランティア活動コンテンツなどの手配のみを当協会にご依頼いただいた場合も上記ガイド料を手配調整料として頂きますので、ご了承ください。</td></tr>
</table>

※詳細についてはお問い合わせください。